

## 施工者様へ

「施工上のご注意」、裏面の「安全上のご注意」、「使用上のご注意」を必ず読んでください。  
取付工事のあと、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

### 施工上のご注意

- 施工の前に、この取扱説明書を必ずお読みの上、正しく施工してください。
- 施工の前に電源を切ってください。感電、故障の原因となります。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。
- 1次側電源線の選定は全灯具の容量に合った線径をご使用ください。
- 配線方法にご不明な点がある場合は、弊社または代理店にご相談ください。
- コードやコネクターに負荷がかからないように配線してください。断線や接触不良を起こす恐れがあります。
- 看板等への組み込み終了後、点灯確認作業を必ず行ってください。
- 既存の照明器具に本製品を取り付ける場合は、照明器具やソケットが劣化していないか必ず確認してください。劣化により本製品が落下する恐れがあります。

### 製品仕様

型式	管長	口金	消費電力	入力電圧	保護等級	器具電流 (AC100V)	器具電流 (AC200V)
TAI-LEBT10G24W	40W形 (1,198 mm)	G13 (ダミー)	24 W	100V - 200V	IP65	0.27A	0.132A
TAI-LEBT10G18W	32W形 (830 mm)	G13 (ダミー)	18 W	100V - 200V	IP65	0.197A	0.1A
TAI-LEBT10G12W	20W形 (580 mm)	G13 (ダミー)	12 W	100V - 200V	IP65	0.135A	0.076A

- L-TuBeは連結して使用できます。(1配線に、40W形・32W形・20W形を組み合わせて使用できます。)
- 1系統に1.62Aまで連結して使用できます。

【例 AC100Vの場合】40W形 (0.27A) × 6本 = 1.62A

40W形 (0.27A) × 4本 + 32W形 (0.197A) × 2本 = 1.474A

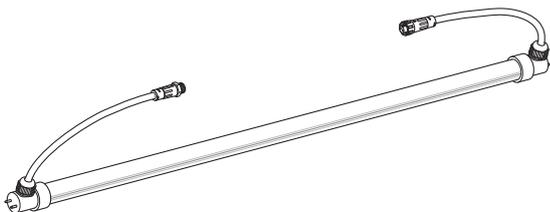
【例 AC200Vの場合】40W形 (0.132A) × 12本 = 1.584A

40W形 (0.132A) × 10本 + 32W形 (0.1A) × 2本 = 1.52A

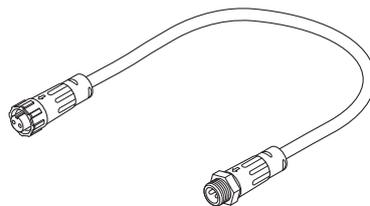
### 梱包内容

\* 梱包内容、および数量はお客様のご指定により異なります。

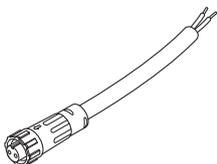
• L-TuBe



• 延長ケーブル (オプション)



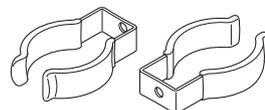
• 入力電源線



• エンドキャップ



• クリップ (オプション)



## 取り付ける前に

### 取付器具の確認

取付器具（ランプホルダー、ソケット、クリップなど）が劣化していないかを確認してください。

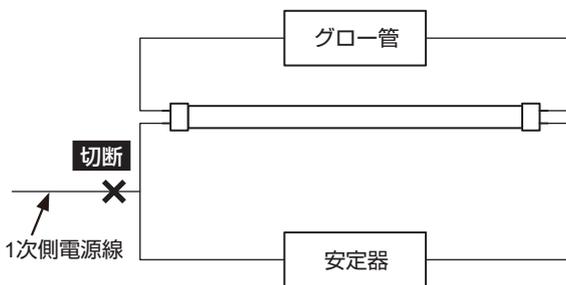
取付器具が劣化していた場合は、取付器具を付け替えてください。

### 配線の確認

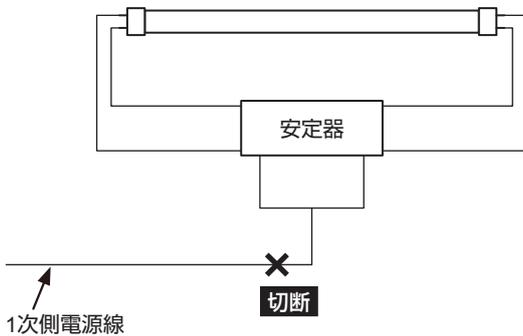
#### 1 照明器具から1次側電源線を切断する

\* 切断した線は絶縁し、固定してください。

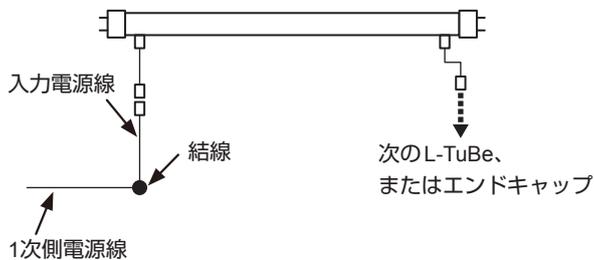
・グロースタート方式の場合



・ラピッドスタート、インバーター方式などの場合



#### 2 入力電源線を使用して、L-TuBeと1次側電源線を接続する

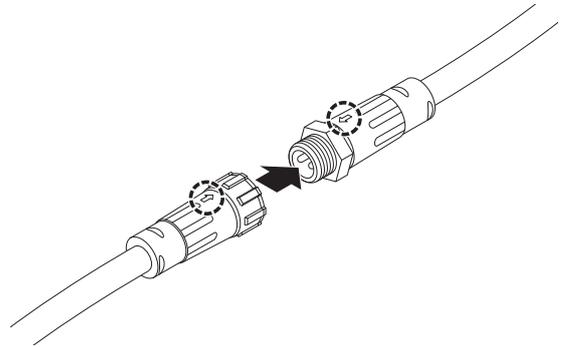


\* ピンはダミーなので導通しません。

## コネクターの連結方法

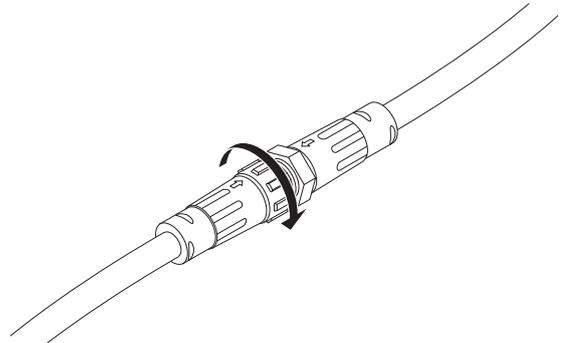
本製品のコネクタは以下の手順で連結してください。

#### 1 矢印の位置を合わせ、押し込む

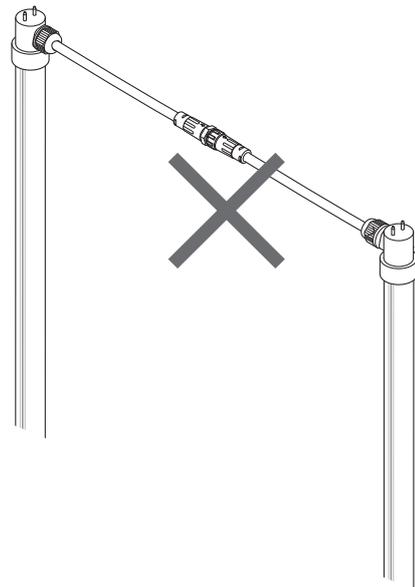


#### 2 スクリューを回して固定する

\* 最後まで締め込んでください。締め込みが緩いと防水機能が正常に機能しません。



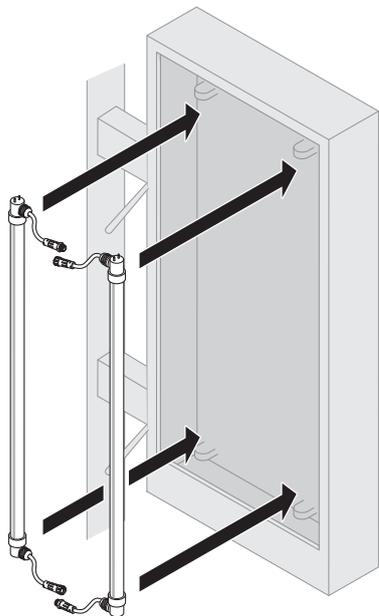
\* 連結時はケーブルが張らないように余裕を持たせてください。断線や接触不良を起こす恐れがあります。L-TuBe間の距離が長く、直接繋がらない場合は延長ケーブルをご使用ください。



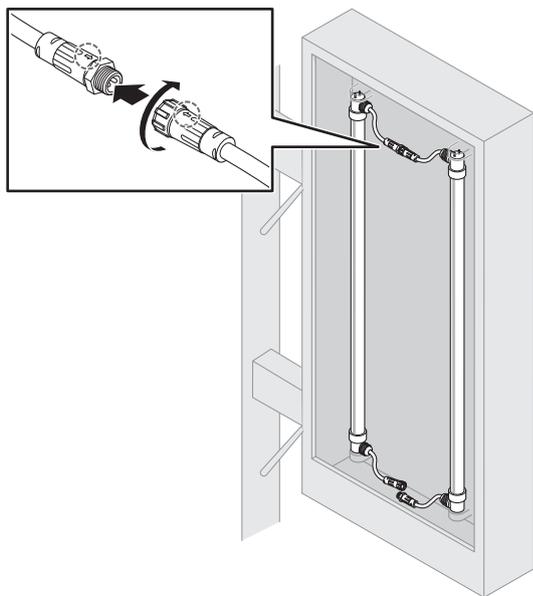
## 取付方法

\* 取付手順は一例です。

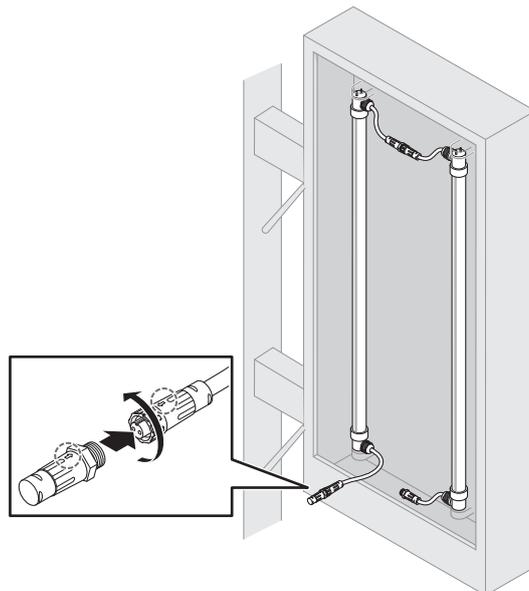
- 1 電源が切れているか確認する
- 2 L-TuBeをソケットやクリップなどに差し込む



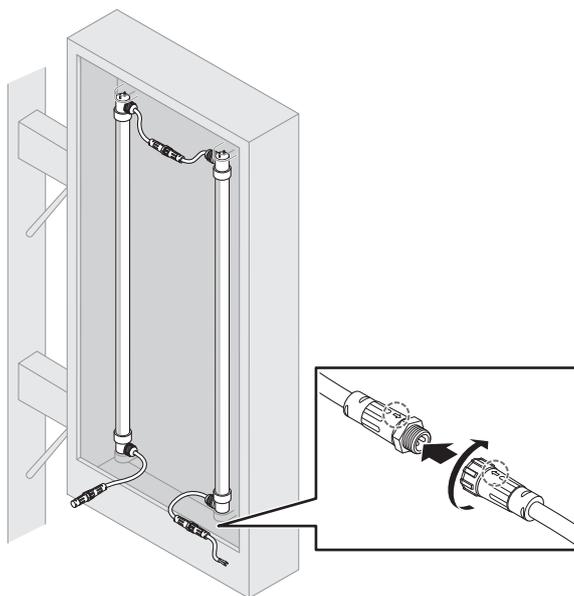
- 3 L-TuBe同士を連結する。連結しない場合は手順4に進む



- 4 エンドキャップをはめる



- 5 入力電源線と電源線を結線する
- 6 入力電源線とL-TuBeを連結する



- 7 電源を入れて点灯を確認する

## 安全上のご注意



### 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

#### 分解・改造をしない

使用する照明器具やL-TuBeの分解・改造、部品の追加・変更などはしないでください。故障・落下・感電・変形・火災の原因になります。

#### 配線工事や清掃のときは必ず電源を切る

感電の原因になります。

#### 照明器具の配線工事は安全・確実に行う

接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。

#### 破損した照明器具に使用しない

照明器具本体が破損したときは速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。そのまま使用すると、感電・火災・落下によるけがの原因になります。

#### 腐食性ガスの発生する場所には取り付けない

サビ・破損の原因となります。

#### 粉じん・引火性ガスの発生する場所には取り付けない

発熱・発煙・発火の原因になります。



### 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり、物的損害が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

#### 使用中・使用直後に触らない

点灯中や消灯直後は、ランプや照明器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

#### 器具の樹脂部分に塗料などを塗らない

樹脂部分が劣化し、故障・破損・感電・火災の原因になります。

#### 光を直視しない

点灯時にランプを直視しないでください。目を痛めることがあります。

#### 振動の激しい場所には取り付けない

落下・破損の原因になります。

#### 濡れた手で触らない

やけどや感電・故障の原因になります。

#### 布や紙など燃えやすいものを照明器具に被せない

発熱・発煙・発火の原因になります。

## 使用上のご注意

- LED素子にバラツキがあるため、同一品名の商品でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 本製品のLEDの設計寿命は40,000時間です。設計寿命は製品の寿命を保証するものではありません。
- 照明器具、および関連部品（直流電源装置、ランプ、モジュール含む）には寿命があります。
- 部品や回路は劣化します。設置して8年から10年経つ場合は交換してください。
- LED光源は経年劣化により徐々に暗くなります。暗くなったら交換してください。
- 周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。



〒104-0061 東京都中央区銀座二丁目14番2号 銀座GTビル5F  
TEL. 03-3248-1990 FAX. 03-3248-1991  
<http://www.leveliqq.co.jp/>